



**Shingo Wakagi**  
**photo exhibition**

浜松市教育文化奨励賞 浜松ゆかりの芸術家 平成26年度受賞 顕彰記念事業

# 若木信吾写真展 XX

主催:浜松市 / 会場:鴨江アートセンター

2015.10/10(土)～11/3(火・祝) 9:30～21:00 / 入場無料

## 17冊の本で振り返る、出会っては撮る20年

この度、若木信吾写真展XX(ダブルエックス)を開催いたします。

静岡県浜松市出身の写真家・若木信吾は、学生時代をアメリカのロチェスター工科大学の写真学科で過ごし、その後はドキュメンタリー、コマーシャル、アート分野を自由に飛び越えながら積極的に活動を続けてきました。

1997年のデビュー時よりドキュメンタリーの手法を用いた撮影スタイルで知られ、拠点を東京に置きコマーシャルやファッションの撮影で活躍しながらも故郷の浜松にたびたび足を運び、仕事でもプライベートでも多くの出会いを通じて印象的なポートレートを数多くのこしてきました。その蓄積は「Takuji」「Youngtree」「Let's go for a drive」「TIME AND PORTRAITS」など17冊の作品集となります。

2007年には第一回監督作品「星影のワルツ」、2009年に第二作目『トーテム Song for home』、2015年には「白河夜船」(原作:よしもとばなな)が公開され、映画監督としての活躍もめざましく国内外から高い評価を得ています。

最新作の写真集「英ちゃん 弘ちゃん」(2015年刊行)は15年に渡って撮り続けてきた幼なじみのポートレートや故郷の風景で構成されており、時間をかけて対象と向きあう若木の本質ともいえるストレートフォートの魅力にあふれています。

本展示では、これまでに出版された17冊の作品集を中心に、若木が撮影してきた「ポートレート」の系譜をひもときます。

目の前にたちあらわれる「祖父」や「幼なじみ」や「著名人」の姿は、その固有名詞やジャンルを飛びこえて、どこか新しくどこか親しい、自分と他者の関係について思考する新たな視点を提示してくれるでしょう。



young tree / 2001年



Free for All / 1999年



Nows the Past / 2002年



英ちゃん 弘ちゃん / 2015年

表 Lawrence Weiner / 2003年

### ●若木信吾アーティストトーク

トークゲストに鈴木康広氏(浜松ゆかりの芸術家 平成23年度 受賞 アーティスト)をお迎えして、本展示の見どころについてお話しします。

日時:10月25日(日) 15:00～17:00

定員:50人 中学生以上(先着順)

場所:鴨江アートセンター 101号室

参加無料・要予約

### ●クラシックレコードを聴く会

「クラシックモーニングサタデー / サンデー」

ゲスト:綾部徹之進氏(レコード過剰愛好家)

若木の監督第一作目となる映画「星影のワルツ」のエンディングでかける曲を探し求めて入ったクラシックレコード屋さんで意気投合し親しくなったふたり。そんなふたりの課外活動「クラシックレコードを聴く会」を浜松で開催します。週末の朝に少しでも早起きしてレコードを楽しみませんか。

日時:10月10日(土) / 11日(日) 10:00-11:30

定員:各回50人 中学生以上(先着順)

場所:鴨江アートセンター 101号室

参加無料・要予約

イベント申込方法 9月10日(木)から電話またはEメールで、氏名、年齢、住所、電話番号、希望するイベント名を鴨江アートセンターまで。



※浜松駅から徒歩15分。駐車スペースはございませんので、有料の駐車場をご利用ください。

鴨江アートセンター 〒432-8024 静岡県浜松市中区鴨江町1番地  
TEL 053-458-5360 E-mail k.a.c@kamoeartcenter.org